

News Release

No. 382 (20-18)

2020年11月30日

※東商記者クラブ・日銀クラブで、資料投函させていただいております。

信用情報の新たな照会・登録手段「API 接続システム」の開発を開始

～クレジット事業者の柔軟なネットワーク利用を実現～

指定信用情報機関の株式会社シー・アイ・シー(本社：東京都新宿区/社長：井口弘義、以下「CIC」)は、信用情報の照会・登録における新たな接続手段として、2021年12月の提供を予定する「API(Application Programming Interface)接続システム」の開発を開始しました。

CICは、消費者のクレジットおよび消費者ローンに関する信用情報(個人の属性・契約内容・支払状況・残債額など)を加盟会員であるクレジット事業者などから収集・登録し、また会員からの照会に応じて情報を提供しています。

その手段として、現在3種類の接続手段を設けておりますが、デジタルテクノロジーの進化を背景とした、より柔軟な利用ニーズに対応します。

◆「便利」「使いやすく」を幅広く検討

昨年、経済産業省主催の割賦販売小委員会を背景に、CICは運用・システムのあり方を全面的に検証し、改善の方向性を検討してまいりました。

検討においては新しい時代への適合に向け、加盟・利用・登録・運用・インフラの5つの観点で検証し、会員等のご意見を承りながら30以上のアイデアを抽出いたしました。

◆自前でのシステム構築が効率的に

新たに提供するAPI接続システムは、送受信するファイルやパッケージソフトを固定化しない柔軟な構成が実現されます。また、システムの仕様を公開することで、会員は自社での開発を局所化し、構築の効率化やコスト削減が可能になります。

◆専用ネットワークによる強固なセキュリティ

会員とCICを接続するネットワーク回線は、他の手段と同様「IP-VPN(閉域網)」を採用しました。会員側のシステムと専用ネットワークで直接結ぶため、インターネットVPNと比べセキュリティは格段に優れています。

さらに、CICのバックアップシステムにも接続するため、有事の際も継続してご利用いただけます。

CICは、消費者信用業界の社会インフラとして、引き続き運用・システムの改善に取り組み、クレジット社会の健全な発展に貢献してまいります。

● 本件に関するお問い合わせ先

株式会社シー・アイ・シー 経営企画部 広報担当 小林・刈川

東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエスト15階

TEL: 03-3348-0626 FAX: 03-3345-1913